



委員会レポート

(審議内容の一部を掲載しました。)

面替地域振興基金、修正すべきと提案

地域おこし協力隊に期待

総務福祉文教

町民建設経済

条例の一部改正

町の一般職員、特別職で常勤の者、議員の給与に関する条例改正案で示されたそれぞれの増額は、

A 長野県人事院勧告に準じて、一般職員は勤勉手当も含め650万円、理事者は期末手当で約25万円、議員は約43万円の増額になる。

地域おこし協力隊の募集人数と任期の予定は、また、解職権限は誰にあるか。

A 住宅費別で、年間一人200万円補助する。週30時間程度の勤務、休日は確保する。これらの要件を要綱で定めている。1月に東京で、協力隊への希望者と自治体のマッチングイベントに参加する。募集は1名。任期は最長3年で、町長に解職権限がある。



地域おこしフェア

条例・組合規約改正

森山山財産組合規約の確認だが、大北森林組合でも問題になったが、事務局長の任期はあるか。

A 事務局長1人を置くとなっているが、任期はない。

任用は、組合長が組合議会の同意を得て任免するとなっているが、御代田町内の住所要件があり、特殊な組合であると思う。

面替地域振興基金の設置目的と運用方法

A 町民益のために、大きな負担をかけているので、基金を設置したい。
基金の運用は、面替区から具体的な事業が提案された時点で基金を取り崩し、一般会計に繰り入れ、議会の議決を経てから執行していく。



新クリーンセンターの工事現場

自治体情報セキュリティ強化対策委託料とは。

A 全国規模の事業で、今後は自治体個別のインターネット接続契約から、県と協力し接続ポイントを集約する形になる。新システムへ設備・セキュリティサーバー整備の費用である。

高校の創立周年行事で10万円の補助がある。当町には高校が無いので、今後補助がある場合は、産官学と連携するなどの基準を設け、公平性を保てないか。

A 基準は特に設けていない。連携については必要と考えるので、繋がりを持っていきたい。

町づくり事業支援金の来年度以降の予算化は。

A 今年度は申請ゼロだが使い勝手を良くするなど調整して予算計上する。

役場庁舎建設の今年度基金使用額と残は。また、進捗状況の周知や、住民対象の現場見学会の予定は。

A 基金繰入は5億2千万円、基金残は12億8千万円である。

12月25日発行の広報でお知らせする。見学会については業者と協議し、工事進捗状況をみて日時を決めたい。

平成28年度補正予算

面替地域振興基金7千万円の算定根拠と使用目的は。

A 事業費を積算しての金額ではなく、面替区、佐久市、組合、当町の4者で協議している際に、小諸市のクリーンヒル小諸などの類似施設の状態を参考にした。

使用目的は、公民館の建て替え、農業体験作業所の新設などの案があるが、今後具体的に提案される。

歳入予算が無いのに、佐久市、軽井沢町、立科町と協議中。歳入予算を提出した理由は。

A 国などの補助があれば歳入を計上するが、今回の件は、町単独事業と同様特定財源が無いので、歳入は一般財源である。

提出理由は、造成工事が進んでいるが、要望項目の中で一番大切な本件が何も進んでいないこと、騒音の苦情も寄せられているので、面替区民の心情を考えて提出した。

面替区民の心情も理解するが、現時点では全額は受け入れられない。半分の3千500万円に修正することを提案する。

A 大きな町民益となる新クリーンセンターの早期完成のためにも全額を認認して頂きたい。

*その後、3千500万円に修正すべきと賛成5反対1で決定し、本会議で議員5

平成28年度補正予算

心身障害者装具給付費40万円の増額とは。

A 当初予算の見込み以上に新規の申請があった。

要保護児童援助費の増額は。

A 年度途中や年度末での離婚などにより、対象者が急激に増えた。

国民健康保険事業で、一般被保険者療養給付費と高額療養費給付費の1カ月あたりの最大見込みは。

A 一般の療養給付費では8千200万円、高額療養給付費では1千200万円と高めに見込んでいる。

介護保険事業で、施設介護サービス給付費の増加理由は。

A 昨年同時期より利用者数はほぼ変わらないが、サービスの量が増えている。



特定健診

名から修正案が提出された。

農業振興担い手補助金給付予定者は何人か。

A 親元からの独立が2人、トッパーからの独立相談が2人寄せられている。

農業振興費のビルハウスを7棟建てる場所と企業名は。

また灌水施設6基はどのような施設か。

A 建設場所は、かりん道路近くの中部電力変電所北側で、企業はベジアートである。灌水施設はパフチー栽培用で、夏場は馬瀬口の畑灌を利用し、冬場は井戸で対応する予定で、現在井戸設置申請を進めている。

東原児童館の建設が進んでいるが、周辺道路が狭い。改良の予定は。

A 来年度、児童クラブの高学年受け入れが始まるが、高学年は10人の申し込みなので、大幅に利用人数の増加は見込んでいない。ただ、現状で出来る対策として停止線を設けた。道路拡幅も検討したが、住宅が密集しているのでも検討はしていききたい。旧児童館跡地は、駐車場にする予定である。



停止線が新設された東原児童館周辺